

6

病院広報誌

## 病院広報誌

## 馬関医心 (2024年新年号～秋号)

ホームページにてPDFファイルを公開しています。⇒ shimonoseki.jcho.go.jp/病院広報誌/

馬関医心 QRコード



## 2024年新年号

下関医療センター 広報誌  
馬関医心  
ばかんげいしん  
vol.40  
2024  
新年号

**INDEX**

診療科リレー ..... P2  
画像紹介 ..... P3  
くすりのはなし ..... P4  
検査のはなし ..... P5  
認定看護師より ..... P6  
さぎ葉行事紹介 ..... P7  
冬のレシピ ..... P8

PHOTO 摂影/赤瀬 理

**【理念】**  
私たち馬関医心のJCHOは  
地域の医療・行政・経済機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに貢献します  
【キャッチフレーズ】  
安心の地域医療を支えるJCHO

**【基本方針】**  
3つの柱で実現します。  
● 地域・医療の安心を確保します。  
● 地元の医療・行政機関との連携を深め、  
安心して暮らせる地域づくりを実現します。  
● 地域医療の改革を進め、安心して暮らせる  
地域づくりを実現します。

社内行方不明者・持病車両監視装置機  
下関医療センター  
〒750-0061 下関市上町2丁目3番8号  
TEL:083-231-5811(代) FAX:083-233-3077  
TEL:083-231-7887(総務管理センター)  
TEL:083-233-7760(介護老人保健施設)

## 2024年春号

下関医療センター 広報誌  
馬関医心  
ばかんげいしん  
vol.41  
2024  
春号

**INDEX**

診療科 ..... P2  
画像紹介 ..... P3  
くすりのはなし ..... P4  
検査のはなし ..... P5  
認定看護師より ..... P6  
新入職員のご紹介 ..... P7  
下関さきいき健康教室・春のレシピ ..... P8

PHOTO 摂影/赤瀬 理

**【理念】**  
私たち馬関医心のJCHOは  
地域の医療・行政・経済機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに貢献します  
【キャッチフレーズ】  
安心の地域医療を支えるJCHO

**【基本方針】**  
3つの柱で実現します。  
● 地域・医療の安心を確保します。  
● 地元の医療・行政機関との連携を深め、  
安心して暮らせる地域づくりを実現します。  
● 地域医療の改革を進め、安心して暮らせる  
地域づくりを実現します。

社内行方不明者・持病車両監視装置機  
下関医療センター  
〒750-0061 下関市上町2丁目3番8号  
TEL:083-231-5811(代) FAX:083-233-3077  
TEL:083-231-7887(総務管理センター)  
TEL:083-233-7760(介護老人保健施設)

## 2024年夏号

下関医療センター 広報誌  
馬関医心  
ばかんげいしん  
vol.42  
2024  
夏号

**INDEX**

診療科リレー ..... P2  
画像紹介 ..... P3  
くすりのはなし ..... P4  
検査のはなし ..... P5  
認定看護師より ..... P6  
夏のレシピ ..... P7  
お知らせ ..... P8

PHOTO 摂影/花火大会 摄影/赤瀬 理

**【理念】**  
私たち馬関医心のJCHOは  
地域の医療・行政・経済機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに貢献します  
【キャッチフレーズ】  
安心の地域医療を支えるJCHO

**【基本方針】**  
3つの柱で実現します。  
● 地域・医療の安心を確保します。  
● 地元の医療・行政機関との連携を深め、  
安心して暮らせる地域づくりを実現します。  
● 地域医療の改革を進め、安心して暮らせる  
地域づくりを実現します。

社内行方不明者・持病車両監視装置機  
下関医療センター  
〒750-0061 下関市上町2丁目3番8号  
TEL:083-231-5811(代) FAX:083-233-3077  
TEL:083-231-7887(総務管理センター)  
TEL:083-233-7760(介護老人保健施設)

## 2024年秋号

下関医療センター 広報誌  
馬関医心  
ばかんげいしん  
vol.43  
2024  
秋号

**INDEX**

院長挨拶 ..... P2  
診療科リレー ..... P3  
画像紹介 ..... P4  
くすりのはなし ..... P5  
検査のはなし ..... P6  
認定看護師より ..... P7  
秋のレシピ ..... P8

PHOTO 摄影/大下院長

**【理念】**  
私たち馬関医心のJCHOは  
地域の医療・行政・経済機関と連携し  
地域医療の改革を進め  
安心して暮らせる地域づくりに貢献します  
【キャッチフレーズ】  
安心の地域医療を支えるJCHO

**【基本方針】**  
3つの柱で実現します。  
● 地域・医療の安心を確保します。  
● 地元の医療・行政機関との連携を深め、  
安心して暮らせる地域づくりを実現します。  
● 地域医療の改革を進め、安心して暮らせる  
地域づくりを実現します。

社内行方不明者・持病車両監視装置機  
下関医療センター  
〒750-0061 下関市上町2丁目3番8号  
TEL:083-231-5811(代) FAX:083-233-3077  
TEL:083-231-7887(総務管理センター)

レインボウ通信 (2024年4月号～2025年3月号)

►2024年4月号

**令和5年度  
主な退職者のご報告**

令和6年3月をもって下記の職員が退職いたしました。  
在職中はご愛お世話をになりましたことを厚く御礼申し上げます。

山下 智省 (院長)	消化器内科医師
松田 崇史 (消化器内科医師)	消化器外科医師
佐藤 哲也 (消化器外科医師)	皮膚科医師
池川 法子 (皮膚科医師)	産科
大岡 大樹 (脳神経外科医師)	脳神経外科医師
藤井 佳恵 (臨床研修医)	臨床研修医
小坂 淳人 (臨床研修医)	臨床研修医
次郎丸 光 (臨床研修医)	臨床研修医
瀬永 友花里 (臨床研修医)	臨床研修医

**令和6年度  
主な新入職員のご紹介**

令和6年4月に新しく採用となった主な職員をご紹介します。  
ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申上げます。

仁志 麻衣子 (消化器内科医師)	消化器内科医師
木下 雅仁 (消化器外科医師)	消化器外科医師
山谷 明化 (消化器外科医師)	消化器外科医師
原 奈津美 (皮膚科医師)	皮膚科医師
中川 雄大 (脳神経外科医師)	脳神経外科医師
金井 爰実 (臨床研修医)	臨床研修医
秦田 登明 (臨床研修医)	臨床研修医
山下 陸大 (臨床研修医)	臨床研修医
後藤 大朗 (臨床研修医)	臨床研修医
山口 幹雄 (臨床研修医)	臨床研修医

### 病院統計 令和6年2月

● 介紹率	84.9%	● 老人保健施設 入所者数(利用率)	1,116人(53.5%)
● 院内紹介率	150.6%	通所利用者数(利用率)	356人(50.6%)
● 平均在院日数	13.2日	● 訪問看護ステーション訪問件数	293件
● 在宅復帰率	95.0%	● 健康管理センター受診者数	2,006人
● MSM成敗患者件数(外来)	28件	● 奇兵隊ネット利用件数	25件
(院)	438件		

4/15
コーヒーの日  
(イチゴモンドリパンを添えて)

4/24
誕生日会

老人健イベント

下関医療センター

公式SNS

2022年報

LINE

Facebook

QRコード

年報

年報QRコード

</div

►2024年5月号

The image is a cover page for a newsletter. At the top, the text "JCHO下関医療センター ニュースレター" is written in a stylized font. Below it, a large, colorful rainbow arches across the page. The word "レインボウ通信" is written in large, bold, white letters on the rainbow. In the top right corner, there is a logo for "JCHO 下関医療センター" featuring a stylized blue and white figure. The text "Rainbow Health Care Organization" is written in a smaller font below the logo. At the bottom right, the text "令和6年5月号" (May 2024 issue) is displayed. The overall theme is colorful and welcoming.

## ▶2024年6月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年6月号

**西村 拓 副院長のご紹介**

今年度より、西村 拓（にしむら たく）が副院長ならびに臨床研修指導部長に就任しました。6月号では、西村副院長のプロフィール・経歴等をご紹介いたします。

**西村 拓 副院長（外科）**

**プロフィール**

○出身地・出身高校  
北九州市門司区出身  
福岡県立東筑高等学校卒業

○出身大学  
山口大学医学部 平成10年卒業

○資格  
日本外科学会（専門医、指導医）  
日本消化器外科学会（専門医、指導医）  
日本食道学会（食道癌認定医）

**診療科の理念**

（外科）  
消化器外科疾患を中心とした適切な外科治療を提供いたします。内科・外科・婦人科領域の疾患、化学療法や免疫療法等もガイドラインに準拠し積極的に対応いたします。本人、家族を含め可能な限りわかりやすく、納得いくまで説明を行い、治療を進めていきます。

（緩和ケア内科）  
シームレスな治療を提供すべく、全科の終末期患者のサポートを行っています。状況によっては在宅緩和ケア、在宅看取りも行っています。

**開業医の皆さんに一言**

働き方改革など対応すべき問題は山積しておりますが、可能な限り患者第一の医療を心がけていきたいと思っております。

下関は人口減だけでなく、すでに高齢者人口も減少しています。また、若手医師の山口県内從事医師数は以前の7割程度で推移しており、山口県における医師不足の解消はまだまだ先の話になると思います。下関における継続可能な医療体制の維持を考えた場合、円滑な病院統合を進める必要があると思います。

**老健イベント**

6/5 コーヒーの日（ロールケーキを添えて）  
6/21 誕生日会

**病院統計 令和6年4月**

●紹介率	78.2%	●老人保健施設 入所者延数(利用率)	778人(61.8%)
●逆紹介率	223.3%	通所利用者延数(利用率)	369人(47.5%)
●平均在院日数	14.2日	●訪問看護ステーション訪問件数	306件
●在宅復帰率	85.7%	●健康管理センター受診者数	936人
●MSW取扱患者件数（外来）	32件	●奇兵隊ネット利用件数	36件
（入院）	441件		

**下関医療センター 公式SNS**

LINE: Facebook:

病院からのお知らせ、様々な情報を無料でご覧いただけます。

**下関医療センター 2022年報**

地元の先生方と下関医療センターをPRしています。完成いたしましたら、当院の玄関にビーム式看板を設立いたします。地域の方々の利用の機会を増やすべく、クリニックをぜひお紹介させてください。

ご希望の方は [www.matsuokai.hch.go.jp](http://www.matsuokai.hch.go.jp)までご連絡ください。

## ▶2024年7月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年7月号

**定永 浩 診療部長のご紹介**

今年度より、定永 浩（さだなが ひろし）が脳神経外科診療部長に就任しました。7月号では、定永 浩のプロフィール・経歴等をご紹介いたします。

**定永 浩 診療部長（脳神経外科）**

**プロフィール**

○出身地・出身高校  
大分県中津市  
父の転勤に伴い中津南高校から東京都立豊多摩高校に編入・卒業

○出身大学  
山口大学 平成2年卒業

○資格  
日本脳神経外科学会（専門医、指導医）  
日本脳神経血管内治療学会（脳血栓回収療法実施医）

**開業医の皆さんに一言**

脳神経外科疾患に対して、より適切で最高の治療を患者さんに提供できるようになります。市内を含め、県内でも最高の医療を提供できる自信がありますので、患者さんのご紹介をよろしくお願い申し上げます。

**老健イベント**

7/10 七夕会  
7/18 コーヒーの日（ブルーベリーケーキを添えて）  
7/22 誕生日会

**病院統計 令和6年5月**

●紹介率	87.7%	●老人保健施設 入所者延数(利用率)	778人(61.8%)
●逆紹介率	236.3%	通所利用者延数(利用率)	369人(47.5%)
●平均在院日数	13.4日	●訪問看護ステーション訪問件数	349件
●在宅復帰率	83.1%	●健康管理センター受診者数	936人
●MSW取扱患者件数（外来）	36件	●奇兵隊ネット利用件数	41件
（入院）	470件		

**下関医療センター 公式SNS**

LINE: Facebook:

病院からのお知らせ、様々な情報を無料でご覧いただけます。

**下関医療センター 2022年報**

地元の先生方と下関医療センターをPRしています。完成いたしましたら、当院の玄関にビーム式看板を設立いたします。地域の方々の利用の機会を増やすべく、クリニックをぜひお紹介させてください。

ご希望の方は [www.matsuokai.hch.go.jp](http://www.matsuokai.hch.go.jp)までご連絡ください。

## ▶2024年8月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年8月号

**飯田 武 診療部長のご紹介**

8月号では、平成29年より当院で消化器内科の診療部長として勤務している飯田 武（いいだたけし）のプロフィール、経歴等をご紹介いたします。

**診療科の理念**  
提供しうる最大・最善の消化器内科医療を提供すべく努力しています。

**プロフィール**

○出身地・出身高校  
生まれは愛知県江南市で育ちは神奈川県川崎市、高校は私立駒場東部（東京都）です。

○出身大学  
産業医科大学 平成7年（1995年）卒

○資格  
日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本栄養治療学会認定医・学術評議員、PEG・在宅復帰専門医、日本PTEG研究会認定医

**飯田 武 診療部長（消化器内科）**

**開業医の皆さんに一言**

消化器内科は一時に比べると人数は多くはありませんが、先生方や地域の皆さんのご期待に沿えるよう努力しています。「おなかのお困りごと」はご相談ください。また、胃癌導入や胃癌トラブルについてもご相談に応じます。

**老健イベント**

8/16 コーヒーの日（ショートケーキを添えて）  
8/27 誕生日会

**病院統計 令和6年6月**

●紹介率	97.6%	●老人保健施設 入所者延数（利用率）	748人（59.4%）
●逆紹介率	167.0%	通所利用者延数（利用率）	358人（48.4%）
●平均在院日数	12.6日	●訪問看護ステーション訪問件数	355件
●在宅復帰率	96.0%	●健康管理センター受診者数	1,077人
●MSW取扱患者件数（外来）	29件	●奇兵隊ネット利用件数	41件
		（入院）	420件

**下関医療センター 公式SNS**

**下関医療センター 2022年報**

地域の先生方と下関医療センターをより身近に感じてもらいたいと、当院の医師と一緒に毎月の活動をホームページやクリップで紹介させてください。ご希望の方は [somu@minomotoki.jcho.go.jp](mailto:somu@minomotoki.jcho.go.jp)までご連絡ください。

## ▶2024年9月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年9月号

**布 佳久 診療部長のご紹介**

9月号では、平成23年より当院で眼科の診療部長として勤務している布 佳久（ぬの よしひさ）のプロフィール、経歴等をご紹介いたします。

**診療科の理念**  
的確な診断・丁寧な説明・エビデンスに基づいた治療を心がけています。

**プロフィール**

○出身地・出身高校  
愛媛県新居浜市出身  
愛媛県立新居浜西高等学校卒業

○出身大学  
山口大学医学部 平成8年卒業

○資格  
日本眼科学会専門医

**布 佳久 診療部長（眼科）**

**開業医の皆さんに一言**

現在、眼科の外来診療は午前中に2~3診体制で行っています。院外からの患者さんの紹介に関しては、コロナ禍以降、病診連携室を通しての完全予約制となりました。手術については、白内障手術を中心に、緑内障手術や網膜・硝子体手術を積極的に行っており、年々手術件数が増加しています。今後ともよろしくお願ひいたします。

**老健イベント**

9/9 誕生日会

**病院統計 令和6年7月**

●紹介率	109.1%	●老人保健施設 入所者延数（利用率）	664人（51.0%）
●逆紹介率	150.5%	通所利用者延数（利用率）	344人（42.3%）
●平均在院日数	12.5日	●訪問看護ステーション訪問件数	337件
●在宅復帰率	95.8%	●健康管理センター受診者数	1,240人
●MSW取扱患者件数（外来）	50件	●奇兵隊ネット利用件数	38件
	（入院）	500件	

**下関医療センター 公式SNS**

**下関医療センター 2022年報**

地域の先生方と下関医療センターをより身近に感じてもらいたいと、当院の医師と一緒に毎月の活動をホームページやクリップで紹介させてください。ご希望の方は [somu@minomotoki.jcho.go.jp](mailto:somu@minomotoki.jcho.go.jp)までご連絡ください。

## ▶2024年10月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年10月号

**山口 史朗 診療部長のご紹介**

10月号では、平成22年より当院で泌尿器科の診療部長として勤務している山口 史朗（やまとぐち しろう）のプロフィール、経歴等をご紹介いたします。

**プロフィール**

**○出身地・出身高校**  
宮崎県宮崎市出身 宮崎県立宮崎西高校卒業

**○出身大学**  
山口大学医学部 平成7年卒業 卓球部  
弘山先生、国信先生は学生時代に御指導頂いた大先輩なので頭が上がりません。

谷門先生（故人）には大変お世話になりました。山口大学泌尿器科 白石晃司教授は同級生でダブルスを組んでいました。白石は鬼でした（笑）

**○資格**  
日本泌尿器科学会（専門医、指導医）  
日本透析医学会、日本癌治療学会所属

**開業医の皆さんに一言**

泌尿器科、透析を私と原宏二医師と二人でやっておりなかなか大変ですが、できる限り対応致しますのでご紹介ください。  
個人的な目標は老害にならないように、かわいががあるジジイになることです。（あだ名は組長と言われていますが・・・笑）

## 診療科の理念

## ○泌尿器科

不妊治療以外の泌尿器科疾患（排尿障害、尿路感染症、尿路結石、癌など）を扱っております。  
手術は、主に内視鏡手術（経尿道の膀胱腫瘍切除：TURBt、経尿道の前立腺切除術：TURP、経尿道の尿管結石破砕術：TULなど）、腹腔鏡手術（腎摘除術、腎盂管全摘除術、膀胱全摘除術+回腸導管造設術、副腎摘除術など）を施行しています。

前立腺癌は前立腺生検で診断し、手術症例はロボット補助下前立腺全摘を原則とし、山口大学に依頼しております。

## ○腎疾患・透析センター

慢性腎臓病や末期腎不全を扱っております。慢性腎臓病の診断に必要なら腎生検行い治療を実施しています。

末期腎不全に対して、療法選択後、血液透析（シャント造設術施行後）、腹膜透析（カテーテル留置後）を実施しています。

本院附属施設である小児老人医療施設および山口介護支援センターは、令和6年9月度をもってサービスの提供を終了いたしました。

施設をご利用いただきました地域の皆様や関係者、皆様には、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後地域に必要とされる医療の提供に更に貢献してまいりますので、なにぞご容赦のほどお願い申し上げます。

## 病院統計 令和6年8月

●紹介率	95.6%	●老人保健施設 入所者延数(利用率)	490人 (37.6%)
●逆紹介率	146.6%	●週所利用者延数(利用率)	275人 (37.2%)
●平均在院日数	13.5日	●訪問看護ステーション訪問件数	253件
●在宅復帰率	95.9%	●健康管理センター受診者数	1,013人
●MSW取扱患者件数(外来)	48件	●奇兵隊ネット利用件数	21件
(入院)	594件		

## 下関医療センター 公式SNS



## 下関医療センター 2022年報



## ▶2024年11月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年11月号

**地域連携検討会・交流会を開催しました**

10月31日にシーモールパレスにて、地域連携検討会・交流会を開催いたしました。59施設114名の方々にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。心より感謝申し上げます。

新院長の大下昇より、就任の挨拶と当院の意気込みをお伝えいたしました。また、脳神経外科を代表して大下院長から、血管内治療について報告いたしました。消化器外科森村秀明部長からは、消化器外科の体制（1名増員）、手術や化学療法といった治療について、緩和ケアについてなど、多岐に渡り活躍していることを報告いたしました。

救急輪番制から撤退いたしましたが、救急医療は積極的に行っております。当院にはカレンダーを見にご紹介いただけます。皆様のお役に立てるよう頑張ります。

文責 耳鼻咽喉科部長・地域連携部長 田中邦剛

**会場写真**

## 新入職員のご紹介 耳鼻咽喉科 増満 俊喜（ますみと しき）



11月より耳鼻咽喉科に赴任しました。

下関の医療に貢献できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただきますと、担当医師がお出ますので直接ご相談下さい。受付時間は、月～金の平日8：30～17：00とします。ご利用いただける方は医師のみといたしますので、電話番号の管理をよろしくお願ひいたします。

病診連携を通した予約との使い分けですが、

①紹介する前に専門医と相談したい場合

②緊急を要する場合

はホットラインで利用ください。

なお、ご利用方法は①②に限定するものではありません。

ご連絡をお待ちしております。

消化器内科ホットライン  
080-9511-3360  
脳神経外科ホットライン  
080-9958-4698

## 病院統計 令和6年9月

●紹介率	97.1%	●MSW取扱患者件数(外来)	43件
●逆紹介率	141.9%	(入院)	480件
●平均在院日数	13.8日	●訪問看護ステーション訪問件数	245件
●在宅復帰率	92.8%	●健康管理センター受診者数	1,086人
		●奇兵隊ネット利用件数	30件

## 下関医療センター 公式SNS



## 下関医療センター 2022年報



## ▶2024年12月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和6年12月号

**赤松 洋子 診療部長のご紹介**

12月号では、平成13年より当院で皮膚科の診療部長として勤務している  
赤松 洋子（あかまつ ようこ）のプロフィール、経歴等をご紹介いたします。

**プロフィール**

○出身地・出身高校  
北九州市門司区出身 山口県立下関西高等学校卒業

○出身大学  
熊本大学医学部 平成5年卒業

○資格  
日本皮膚科学会（専門医）  
日本形成外科学会  
日本痔瘡学会  
日本静脈学会認定 弾性ストッキング・圧迫療法  
コンダクター

**診療科の理念**

「皮膚科にも救急がある」との思いから、適時に対応できるよう、皮膚科常勤医2名、非常勤医2名、研修医や医療スタッフとの研修会も行い、時間外も要所を押さえた対応ができるよう、アップデートしています。山口大学、産業医科大学、熊本大学、九州大学と連携を取りながら最適な診療を目指しています。

## 開業医の皆さんに一言

病診連携がなくては成立しないため、常に開業医の先生方を頼りにしております。アトピー性皮膚炎や乾燥・荨麻疹は近年、研究と薬剤の開発で重症でも著しく軽快できるようになりました。高齢になると皮膚悪性腫瘍の発生も増加しますが、皮膚癌は進行すると出血・滲出液・異臭に加え、疼痛コントロールが難しいという特性があります。他の疾患と同様、早期治療がご本人だけでなく、ご家族・周囲の方のQOLに大きく影響します。診療にはご本人・付添われる方の負担も最小限になるよう配慮して参りますのでどうぞご相談ください。

## 診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただけますと、担当医師がお出ますので直接ご相談下さい。受付時間は月～金の午前8：30～17：00とします。ご利用いただける方は医師のみといたしますので、電話番号の管理をよろしくお願ひいたします。

病診連携を通した予約との使い分けですが、

- ①紹介する前に専門医と相談したい場合
- ②緊急を要する場合

はホットラインをご利用ください。

なお、ご利用方法は①に限定するものではありません。

ご連絡をお待ちしております。

**消化器内科ホットライン**  
**080-9951-3360**  
脳神経科ホットライン  
**080-9958-4698**

## 病院統計 令和6年10月

●紹介率	96.0%	●MSW取扱患者件数（外来）	63件
●逆紹介率	153.2%	（入院）	561件
●平均在院日数	13.1日	●訪問看護ステーション訪問件数	323件
●在宅復帰率	96.4%	●健康管理センター受診者数	1,156人



## 下関医療センター 公式SNS



病院からの情報など、様々な情報を無料でお届けします。

## 下関医療センター 2022年報

地域の先生方と下関医療センターをより身近に感じてもらいたい。当院の医療にご理解いただけます。地域の先生方へは、下関医療センターのHP（下関市・広報誌）をクリックでご覧になれます。

## 開業医の皆さんに一言

私は下関医療センターで初期研修を受け、そのまま下関医療センターに在籍しております。日々いろいろな患者様と接していますが、総合診療科は特定の疾患だけでなく、全身の疾患を各科の先生と協力しながら、診療しています。誤嚥性肺炎をはじめとした感染症であったり、救急の患者であったり、あるいは高齢者の診療や在宅医療など幅広く診させていただいております。

私の目標として、「なんでも診られる町医者のような存在」を目指しており、今後も生まれ育った山口県、なかでも下関の地域医療に従事していきたいと考えています。複数の疾患を抱えている患者様や、対応が困難な患者様などいましたら、ぜひ総合診療科にご紹介いただけますと幸いです。

## 診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただけますと、担当医師がお出ますので直接ご相談下さい。受付時間は、月～金の午前8：30～17：00とします。ご利用いただける方は医師のみといたしますので、電話番号の管理をよろしくお願ひいたします。

病診連携を通した予約との使い分けですが、

- ①紹介する前に専門医と相談したい場合
- ②緊急を要する場合

はホットラインをご利用ください。

なお、ご利用方法は①に限定するものではありません。

ご連絡をお待ちしております。

**消化器内科ホットライン**  
**080-9951-3360**  
脳神経科ホットライン  
**080-9958-4698**

## 病院統計 令和6年11月

●紹介率	98.2%	●MSW取扱患者件数（外来）	31件
●逆紹介率	142.2%	（入院）	521件
●平均在院日数	13.4日	●訪問看護ステーション訪問件数	367件
●在宅復帰率	96.2%	●健康管理センター受診者数	1,091人



## 下関医療センター 公式SNS



病院からのお知らせ、様々な情報を無料でお届けします。

## 下関医療センター 2022年報

地域の先生方と下関医療センターをより身近に感じてもらいたい。当院の医療にご理解いただけます。充実いたしました。当院の医療にご理解いただけます。地域の先生方へは、下関医療センターのHP（下関市・広報誌）をクリックでご覧になれます。

## ▶2025年1月号

**JCHO下関医療センター ニュースレター  
レインボウ通信**

令和7年1月号

**岩本 浩 医師のご紹介**

1月号では、平成29年より当院で総合診療科の医師として勤務している  
岩本 浩（いわもと ひろし）のプロフィール、経歴等をご紹介いたします。

**プロフィール**

○出身地・出身高校  
宇部市船木出身 宇部フロンティア大学附属香川高校卒業

○出身大学  
山口大学医学部卒業

○資格  
日本プライマリ・ケア連合学会  
(総合診療科)

**診療科の概要**

総合診療領域では、従来の診療科の枠組みでは対応困難な疾患の診断・治療を病院横断的に行います。岩本浩医師（総合診療科専攻医）が中心となって担っています。

呼吸器外科領域では、森田克彦医師（気管支鏡専門医、呼吸器専門医、呼吸器外科専門医）と県内外からの応援医師のサポートで成り立っています。特に、より高い精度で確定診断が得られるよう創意工夫を行っており、気管支鏡学の領域でその成果を発表し続けています。

## 開業医の皆さんに一言

私は下関医療センターで初期研修を受け、そのまま下関医療センターに在籍しております。日々いろいろな患者様と接していますが、総合診療科は特定の疾患だけでなく、全身の疾患を各科の先生と協力しながら、診療しています。誤嚥性肺炎をはじめとした感染症であったり、救急の患者であったり、あるいは高齢者の診療や在宅医療など幅広く診させていただいております。

私の目標として、「なんでも診られる町医者のような存在」を目指しており、今後も生まれ育った山口県、なかでも下関の地域医療に従事していきたいと考えています。

複数の疾患を抱えている患者様や、対応が困難な患者様などいましたら、ぜひ総合診療科にご紹介いただけますと幸いです。

## 診療科ホットラインのご案内

下記の電話番号におかけいただけますと、担当医師がお出ますので直接ご相談下さい。受付時間は、月～金の午前8：30～17：00とします。ご利用いただける方は医師のみといたしますので、電話番号の管理をよろしくお願ひいたします。

病診連携を通した予約との使い分けですが、

- ①紹介する前に専門医と相談したい場合
- ②緊急を要する場合

はホットラインをご利用ください。

なお、ご利用方法は①に限定するものではありません。

ご連絡をお待ちしております。

**消化器内科ホットライン**  
**080-9951-3360**  
脳神経科ホットライン  
**080-9958-4698**

## 病院統計 令和6年11月

●紹介率	98.2%	●MSW取扱患者件数（外来）	31件
●逆紹介率	142.2%	（入院）	521件
●平均在院日数	13.4日	●訪問看護ステーション訪問件数	367件
●在宅復帰率	96.2%	●健康管理センター受診者数	1,091人



## 下関医療センター 公式SNS



病院からのお知らせ、様々な情報を無料でお届けします。

## 下関医療センター 2022年報

地域の先生方と下関医療センターをより身近に感じてもらいたい。当院の医療にご理解いただけます。充実いたしました。当院の医療にご理解いただけます。地域の先生方へは、下関医療センターのHP（下関市・広報誌）をクリックでご覧になれます。

**消化器内科ホットライン**  
**080-9951-3360**  
脳神経科ホットライン  
**080-9958-4698**

▶2025年2月号

▶2025年3月号

The image is a digital newsletter cover for JCHO (Japan Clinical Outcomes) Shimonoseki Medical Center. The title 'JCHO下関医療センター ニュースレター レインボウ通信' is at the top, with 'JCHO' in blue and the rest in black. Below the title is a large rainbow with bubbles. The date '令和7年3月号' (March 2025) is on the right. A portrait of Dr. Sakai (佐々木 克巳) is on the right, and a speech bubble contains his profile. The main heading '佐々木 克巳 診療部長のご紹介' is in the center. The bottom left features a photo of Dr. Sakai in a clinical setting. The bottom right contains a box for 'プロフィール' (Profile) and '資格' (Qualifications), with decorative flower icons.